

**製品名: Rab11-FIP4 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab16771**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	95kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RAB11FIP4
別名	RAB11FIP4; ARFO2; KIAA1821; Rab11 family-interacting protein 4; FIP4-Rab11; Rab11-FIP4; Arfophilin-2
遺伝子 ID	84440.0
SwissProt ID	Q86YS3
免疫原	抗血清はヒト RAB11FIP4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 452-501

**背景**

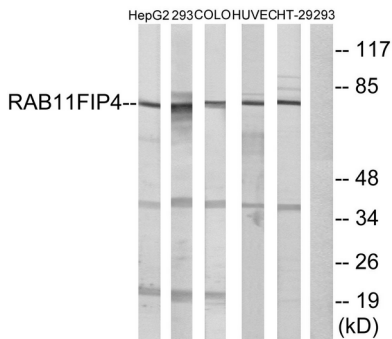
大型 Rab GTPase ファミリー (RAB1A; MIM 179508 を参照) のタンパク質は、細胞内輸送小胞の形成、標的化、および融合におい

て調節的な役割を果たします。RAB11FIP4は、Rab GTPaseと相互作用し、それらを制御する多くのタンパク質の1つです (Hales et al., 2001 [PubMed 11495908])。[OMIM 提供、2008年4月],機能: エンドソーム輸送に作用するRab11エフェクタータンパク質。類似性: 1つのEFハンドドメインを含む。細胞内局在: エンドサイトーシスリサイクリングコンパートメント (ERC) においてRAB11Aと共局在する。サブユニット: ホモオリゴマー。RAB11FIP2、RAB11FIP3、およびRAB11FIP5とヘテロオリゴマー複合体を形成する。GTP結合によって活性化されたRAB11Aと相互作用します。

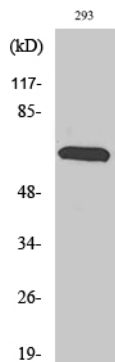
## 研究分野

エンドサイトーシス;

## 画像データ



RAB11FIP4抗体を用いた、293、COLO、HUVEC、HepG2、HT-29細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



Rab11-FIP4ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析